

認知行動療法にかかる期間の

うつ病や不安障害の状態と向精神薬の調査

「認知行動療法による向精神薬に関する研究」(主任研究者:平林直次)(倫理委員会 受付番号 27-010、承認番号 A2015-008、最終承認日 2015年5月22日、変更申請承認日 2017年3月9日)において承認を受けた方法により、2011年4月1日から現在までの期間で、臨床心理室において認知行動療法を実施した例を対象に、当センター病院電子カルテ上の記録から、認知行動療法前後の向精神薬の処方内容や量やうつ病や不安障害の症状評価のアンケートを調査し、その変化について検討を行います。全ての解析は国立精神・神経医療研究センター病院臨床心理室で行われます。この研究は、認知行動療法にかかる期間における向精神薬の処方量を検討することを目的としています。将来的には、この研究は認知行動療法の均てん化に役立つと考えています。なお、診療記録は、住所、氏名、生年月日、病院の診察券番号などを削り、代わりに新しく符号をつけ、誰の情報かがわからないようにした上で研究に利用します。この方法により、集められた情報と個人を結びつけることができなくなるため、特定の個人を研究対象者から除外することはできません。以上、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針の規則に則って公開します。各種問い合わせは下記までお願いします。

令和元年 6月

連絡先

〒 187-8551 東京都小平市小川東町 4-1-1

研究開発法人国立精神・神経医療研究センター病院

精神リハビリテーション部 臨床心理室

電話:042-341-2711(代表)

担当者:平林直次

苦情等の窓口:倫理委員会事務局 e-mail:rinri-jimu@ncnp.go.jp